

# 中村会計だより

2017年 新年号

発行：1月1日(日)

編集：広報委員会



## 新年のご挨拶

企業が安定的に継続発展することは、至上命令と言われ、それは黒字決算によりもたらされます。知恵を絞り、工夫を凝らして、力いっぱい、精いっぱい黒字に向けてガンバリましょう！



所長 中村利明

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は、お客様、皆様には、我々中村会計事務所に一方ならぬご厚情をいただき、ありがとうございました。本年も相変わらぬお付き合いを賜りますようお願い申し上げます。

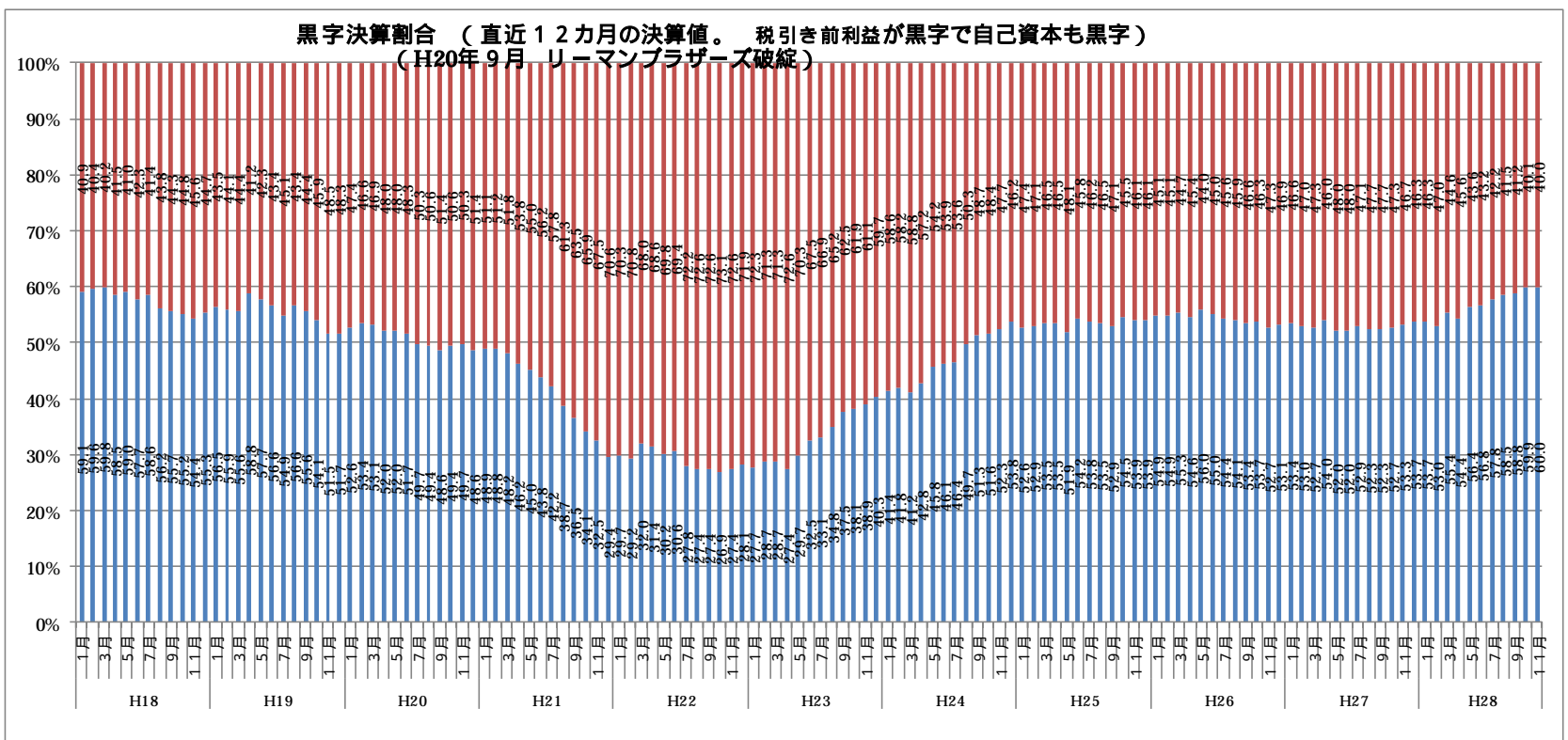
### 1. 企業の黒字割合（現状）

ご案内のように、安倍内閣は平成25年6月に成長戦略として、「日本再興戦略」を閣議決定しました。

全国426万社の中小企業、小規模事業者について、世界に誇るべき産業基盤を作るとして、黒字企業を倍増させることを目標にしてきました。

ところが今年3月に国税庁が発表した平成26年度の黒字割合は、前年よりやや高くなったとはいえ、33.6%と、依然として3社に1社が黒字という低いレベルに止まっているのです。

ここで我が事務所のお客様企業300社の黒字決算割合（直近12カ月の決算で、税引き前利益が黒字で、自己資本比率も黒字の会社）を平成18年1月から平成28年11月迄、11年間集計しました。



これを見ますと、昭和初期の大恐慌以来と言われたリーマンショックが平成20年の9月でした。

リーマンショック前で一番高い黒字率はリーマンショック2年半前の平成18年3月で59.8%でした。リーマンショック2年後の平成22年9月が最低で26.9%でした。

うれしいことに、昨年11月、リーマンショックより8年3カ月ぶりに60.0%を達成されました。まだまだ好況感は低いですが、経営努力が実ったことは、うれしい限りです。

## 2. 企業が黒字化を図るには

黒字化のために経営者は次の3つの仕事をバランスよく遂行することが求められます。「売って」「造って」「管理する」この3つの仕事です。

- (1) 販売の仕事・・・営業力。お客様（販売先）も3つの側面が欲しいのです。  
それは  
量・・・お客様のカード、数が欲しい  
質・・・お客様とコミュニケーションを取り、良好な人間関係を作ること。  
資金面・・・すべて手形ではキャッシュフローが苦しくなる。
- (2) 製造の仕事・・・技術力。我々サービス業では監査技術です。
- (3) 管理の仕事・・・ 人事管理・・・人の採用、教育と配置。  
経理とは、経営管理の略です。

今回は、「企業の黒字化を図るには」の課題の中で、我々がお手伝いさせていただいている「管理の仕事」のうちの財務管理について書いてみます。

財務管理に必要な業務が3つあります。

- 1 は毎月の巡回監査で13回の決算を組むこと。(自計化により)
- 2 は経営計画(継続MAS)を組むこと
- 3 は書面添付(記帳適時性証明書)を実施することです。

### 1 毎月の巡回監査で年13回の決算を組む

月次試算表は、社長が正しい方向へ経営の舵取りをするためのものであり、毎月の巡回監査の時に、在庫、売掛金、買掛金などを把握し、より実態に近い数字を出すように心がけます。

数か月前の試算表に商品価値はありません。つまり月次決算の正確性とスピードがデータの価値を決めるのです。

### 2 経営計画(継続MAS)を組む。

高度経済成長時代...1974年(昭和49年)、第1次オイルショックまでは制度会計が主流でしたが、それ以降の低成長時代、特に1991年(平成3年)のバブルが崩壊後は、管理会計が重要視されています。又、経営の基本P・D・C・Aサイクルを回すことが求められます。売上げ目標は達成できたか? 限界利益率は? 固定費は掛け過ぎなかったか? 社内で毎月検討(少なくとも四半期ごとに)を加えて欲しいのです。

### 3 書面添付(適時性証明書)を実施する。

「書面添付」とは、税理士法第33条の2で定められている税理士の権利で、決算書、申告書の内容をしっかりと確認し誤りの無いことを証明する言わば決算書の「保証書」とも言えるものです。

我が事務所では、昨年は対象となるお客様の75%、192社に添付しました。

税務調査の時は、担当署員から我々の方へ事前に「意見聴取」...(売上の減少内容は? 外注費の増加理由は? 等の質問があり、解明出来ないと調査に移行します。)

昨年は初めてのことで書面添付の企業に調査は1件もありませんでした。

これは書面添付することで、ほとんど税務調査は無くなり、経営者は経営のみに注力できることを証明しているのです。

管理面でこの3つの課題を実践して「企業の黒字化」の一助にして頂けたら幸いです。

リーマンショックから8年3ヶ月、我が事務所のお客様企業の黒字割合も年末には60%を達成されました。今年は65%を達成する充実した年になりますよう

**力いっぱい精いっぱい頑張りぬきましょう!**

